



花粉の少ない森づくりを応援しよう！  
づくり支援倶楽部会報誌

26年度冬号  
第25号

発行日：平成27年2月20日



- CONTENTS -

【特集】第9回「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会	1
花粉飛散時期一斉PR	3
企業の森事業報告	5
第5回「とうきょう森づくり貢献認証制度」認証書授与	6

## 第9回「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会

東京都では、花粉発生源対策事業を広く都民の皆さまにご理解、ご協力いただくため「花粉の少ない森づくり運動」を展開しています。ついては、活動のさらなる推進を目指し、「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会を設置しています。

委員は、林業関係者、商工関連団体、区市町村等の様々な団体の代表や、学識経験者など24名で構成されています。



第9回「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会が1月23日に開催されました。

開催を前に、前田副知事から東京都は「世界の都市・東京」を目指して長期ビジョンを策定し、今後とも一層林業の振興を図り、森林循環を促進して、伐採と更新により花粉の少ない森づくりに取り組んでいくとの挨拶がありました。

会議は、退任された養老会長のあと、今回の推進委員会で新たに選出された村山会長によって進行されました。事務局から昨年の取り組みについて報告があった後、検討事項「今後の花粉の少ない森づくり運動の展開」と「東京の森林整備の推進」について話があり、それぞれ委員から意見がありました。

初めに、「今後の花粉の少ない森づくり運動の展開」における具体案として「2015年花粉飛散時期一斉PR」（P3～P4参照）が事務局から提案されました。

主な内容として①東京マラソンを活用したPR、②小学校における箸づくり等体験、③イベント・展示等の実施、④森林・林業に関心のある層へのPRが説明されました。

①東京マラソンでのPRは、今年で4年目の取り組みで、チャリティランナーの寄付者に直接お礼とPRをする機会であること。②箸づくり等体験では、“ぎょしょく”普及事業と連携して、小学校において多摩産材の箸づくりを通し、森づくりについて考えてもらおうという取り組みであること。③イベント・展示等の実施では、今回新

たな取り組みとして、都立の上野恩賜公園で花粉の少ない森づくり運動を来園者に紹介すること。

④今回新たな項目である森林・林業に関心のある層へのPRでは、御岳登山鉄道や木材・合板博物館、木材会館のご協力を得て、森林や林業に関心のある方々に対し、効果的にPRをすることが説明されました。

村山会長から、「今、東京で一番の観光地である高尾山でのPR活動を今後検討してはどうでしょうか。」との提言がありました。高尾山でのPRは、来年度の検討課題となりました。

次に検討事項である「東京の森林整備の推進」について、委員それぞれの立場から様々な意見が出されました。

まず、木材を取り扱う立場から、木材団体連合会会長の吉条委員は「9年前から行われてきた花粉症対策事業は、CO2削減のための森林整備としても先取りされたと思います。また、木材利用促進の面から新木場に多摩産材の住宅をつくることができればと思っています。」との話がありました。

森林整備の現場から、東京都森林組合代表理事組合長である小峰副会長は「多摩産材については、多摩木材センターの取り扱い量もここ数年右肩あがり、9年目にしてようやく主伐事業が森林所有者に浸透してきたかなと感じています。一方で、山の現場を担ってきたベテラン職員が大量定年を控えているなど、新たな担い手の確保が必要不可欠です。」との意見が出されました。



林業家の田中委員からは「若い人を一人前にするのは大変ですが、全森連がやっている国際フォーラムの森のガイダンスのような取り組みが必要だと感じています。昨年の大雪での雪起こしは、人の問題と合わせて、雪に強い品種の開発なども考えていただけたらと思います。」との話がありました。

森林ボランティアに携わる森づくりフォーラムの久保田委員からは「鹿の食害対策について、鹿の生息域がどんどん広がってきていて、これにどう対応していくかは大きな問題です。この運動は、10年の区切りを迎えますが、皆伐は、草地の環境をつくることでもあります。土の中には埋まっている種子がいっぱいあり、生物多様性保全の観点からも意義があります。」との意見が出されました。

林業家の福田委員からは、女性の観点から「都市住民、保育園、学校などの子供たち、女性の方たちにも森づくりの重要性をなんとかして伝え、理解してもらうことがとても大事なことだと思っています。」との話がありました。

最後に、東京農業大学教授宮林委員が、「この運動が、9年間実施されてきて元気になってきている感じがします。東京都は下流域に莫大な人口を抱えているので、日常の暮らしのなかにも木材を相当いれていく必要があります。この運動をどんどん進めていくと同時に、東京の山をどうすればいいのかというランドデザインをそろそろ考えていく必要があります。」と述べられました。

閉会にあたり、村山会長は「来年2016年か

ら、8月11日が祝日、山の日ということになります。今日、各委員からいろいろ出された意見や提案を踏まえて、引き続き花粉発生源対策を進め、都民の森林への関心がさらに高まることを期待します。」と締めくくられました。

**団体名・役職**

**氏名**

1 気象予報士	(会 長)村山 貢司
2 作家	(副会長) C. W. ニコル
3 林業家	田中 惣次
4 林業家	福田 珠子
5 東京農業大学教授	宮林 茂幸
6 一般社団法人 日本経済団体連合会(環境本部長)	岩間 芳仁
7 東京経営者協会(常務理事)	平井 康行
8 東京都商工会議所連合会(幹事)	落合 隆
9 東京都中小企業団体中央会(会長)	大村 功作
10 一般社団法人 東京工業団体連合会(会長)	宇野澤 虎雄
11 東京都商工会連合会(専務理事)	傳田 純
12 東京都商店街振興組合連合会(理事長)	桑島 俊彦
13 日本労働組合総連合会東京都連合会(事務局長)	杉浦 賢次
14 特別区長会(千代田区長)	石川 雅己
15 東京都市長会(東大和市長)	尾崎 保夫
16 東京都町村会(奥多摩町長)	河村 文夫
17 東京都農業協同組合中央会(会長)	須藤 正敏
18 一般社団法人 東京都木材団体連合会(会長)	吉条 良明
19 東京都森林組合連合会(代表理事専務)	植竹 一郎
20 東京都森林組合(代表理事組合長)	(副会長)小峰 幸憲
21 特定非営利活動法人 森づくりフォーラム(理事)	久保田 繁男
22 公益社団法人 東京都医師会(理事)	(副会長)角田 徹
23 東京都合板組合連合会(会長)	井上 篤博
24 東京都町会連合会(会長)	大崎 秀夫

# 花粉の少ない森づくり運動 花粉飛散時期一斉PR 2015年1月～3月

東京都では、多摩のスギ林を花粉の少ないスギ等に植え替えるスギ花粉発生源対策を実施しています。この取組に、都民や企業等から広く協力を募るため「花粉の少ない森づくり運動」を展開しています。  
スギ花粉の飛散時期を迎えるにあたり運動の集中的なPR活動を展開します。

## 1 都民参加型

### まちの先生見本市

実施日：1月31日（土）  
会場：新宿区立牛込仲之小学校  
環境学習を目的に毎年開催されています。企業・団体によるエコに関する様々な展示やワークショップが行われました。事業紹介のパネル展示と多摩産材の木工教室を実施しました。



## 2 東京マラソン

### 東京マラソンEXPO2015

実施日：2月19日（木）～21日（土）  
会場：東京ビッグサイト  
東京マラソンに先立つイベントとして、マラソンのフィニッシュ地点となるビッグサイトで開催されます。スポーツ関連だけでなく多種多様な企業が出展し、ランナーはもちろん、走ることに興味のある方など多くの来場者で賑わいます。会場内にブースを設置し、事業パネルの展示やグッズ配布などでPRを行います。  
また、東京マラソンの当日、22日（日）には有明イーストプロムナードにおいて、東京大マラソン祭り2015が開催されます。トークショーなど様々なイベントが実施されますので、興味のある方はお立ち寄り下さい。



## 3 イベントPRブース

### エコギャラリー新宿

実施日：常設展示（10時～21時）  
会場：新宿中央公園内（新宿区西新宿2-11-4）



新宿区立環境学習情報センターにおいて、PRブースを設置しています。3月末までエントランスに常設展示されておりますので、お気軽にお立ち寄りください。



## 東京都民銀行にてPRブースを展示します

「花粉の少ない森づくり運動」にご理解、ご協力いただいている東京都民銀行さまでは、今年も花粉飛散時期のPRブース展示にご協力いただくこととなりました。右記の4つの支店に設置されますので、ぜひご覧ください。

東京都民銀行 <http://www.tominbank.co.jp>

- ・2月27日～3月25日 茅場町支店、板橋支店
- ・3月10日～3月26日 大泉支店、東久留米支店

## 道の駅八王子滝山

展示：3月4日（水）～3月7日（土）9時～21時  
ちらし等を設置したPRブースや事業紹介のパネル展示を行います。花粉の少ないスギの苗木もご覧いただけます。

木工体験：3月7日（土）10時～15時（予約不要）

**参加者大募集！** 先着各100名！直接会場へお越しください  
(時間帯によってはお待ちいただく場合もございます)

- ・東京の木のおはし作り (小刀で削り、紙やすりで仕上げます)
- ・キーホルダー名入れ体験 (焼付けペンを利用します)

いずれも参加費300円（花粉募金として）



住所：八王子市滝山町1-592-2  
電話：042-696-1201

<http://www.michinoeki-hachioji.net/>

## 上野恩賜公園

住所：台東区上野公園5-20  
上野恩賜公園事務所前  
(東京文化会館裏)

実施日時：2月13日（金）10時～15時

上野恩賜公園において、動物園、博物館等を目的に訪れる多くの来園者を対象に、花粉の少ない森づくり運動についての事業紹介のパネル展示やチラシの配布等を実施しました。



イベントPRブース

## 御岳登山鉄道

住所：青梅市御岳17  
御岳山駅 駅前広場

実施日時：3月17日（火）10時～11時

御岳登山鉄道様が実施するハイキング・イベントに集まった登山客を対象に、花粉の少ない森づくり運動についてチラシ配りと事業紹介を行います。



イベントPRブース

## 都営地下鉄でのポスター掲示

実施日時：2月19日（木）～2月25日（水）

都営地下鉄10駅の構内にて、花粉の少ない森づくりPRポスターを掲示しています。  
(新宿駅、六本木駅、新橋駅、日本橋駅 ほか)



都営地下鉄

## 花粉の少ない森づくり運動パネル等展示 in 新木場

展示期間：2月2日（月）～3月31日（火） 会場：木材会館2階  
展示期間：2月4日（水）～3月29日（日） 会場：木材・合板博物館（新木場タワー3階）

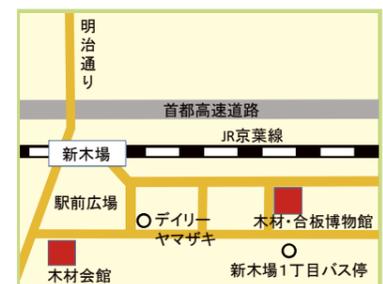
木材流通の一大中心地である江東区新木場において「木材会館」（東京都木材問屋共同組合様）、および「木材・合板博物館」（特定非営利活動法人 木材・合板博物館様）のご協力により、花粉飛散時期のパネル展示を実施します。

花粉の少ない森づくり運動の事業紹介や「東京の木の使い方」等を紹介しています。入館は無料です。お気軽にお立ち寄りください。



**木材会館（2F）**  
住所：東京都江東区新木場1-18-8  
電話：03-5534-3311  
開館時間：9:00～17:00  
休館日：土曜、日曜、祝日  
<http://www.mokuzai-tonya.jp/>

**木材・合板博物館**  
住所：東京都江東区新木場1-7-22  
新木場タワー3F  
電話：03-3521-6600  
開館時間：10:00～17:00  
休館日：月曜、火曜、祝日  
<http://www.woodmuseum.jp/>



## 企業の森事業報告

### 第22号「富士通グループ・あきる野 企業の森」協定締結

「花粉の少ない森づくり運動」の一環として、企業・団体の協賛により、継続的な森づくりを行う「企業の森」を実施しています。昨年12月1日に新たな企業が参加されましたのでご報告します。

今回で企業の森第22号となる「富士通グループ・あきる野 企業の森」の協定を、富士通株式会社、森林所有者、公益財団法人東京都農林水産振興財団との間で締結しました。

今後約10年にわたり、対象地の森林整備費等

への協力や森林整備活動を予定しています。

#### ▼ 対象地の森林



## 企業の森活動報告

企業の森では、参加企業の社員やご家族などが参加し、森林整備活動を行っています。昨年10月、11月に行われた活動をご報告します。

この2つの活動により平成26年度における企業・団体のイベントによる森林整備活動は終

了しました。今年度のイベントの回数は合計23回、参加のべ人数は801名となります。

今後も引き続き、協賛企業・団体の方々と共に「花粉の少ない森づくり」を進めて参ります。

### 企業の森・黒田電気(青梅)

#### 黒田電気株式会社

10月18日(土)「歩道整備」  
参加人数：30名  
指 導 員：東京都森林組合

植栽から7年目を迎え、すっかり大きくなった木々の間の歩道整備を行いました。作業前の歩道は、崩れたり草に覆われたりして道跡が分からないほどでした。作業を進めるにつれ、歩きやすい道になり、終了後は「きれいになった」「がんばった甲斐がある」などの声も聞かれました。



### 東芝府中・日の出の森

#### 東芝労働組合 府中支部

11月8日(土)「森林整備・ホダ木作り」  
参加人数：30名  
指 導 員：青梅りんけん

当初は雨が心配されましたが、作業するには最適の天気となりました。前回に引き続いての道作りに加え、今回は、しいたけのホダ木作りにも挑戦しました。子ども向けの昆虫観察も行いました。短い時間でしたが盛りだくさんの内容を無事に行うことが出来ました。



## 第5回「とうきょう森づくり貢献認証制度」認証書授与

東京都では、森づくり活動を行う企業・団体や多摩産材を積極的に利用する企業等に対し、東京の森づくりへの貢献と二酸化炭素吸収量及び二酸化炭素固定量を認証する「とうきょう森づくり貢献認証制度」を実施しています。

認定・認証された企業等には、東京都から貢献認証書が授与されます。また、当制度の認証マークを広報媒体等に使用することができ、森づくりに貢献している企業としてPRすることができます。さらに、東京都の関連するホームページ等を通じ、活動の内容や企業情報を紹介します。

このたび、森林整備サポート認定など合計5件、4団体から申請がありました。審査の結果、この4団体、5件を認証することとなり、第5回認証書授与式として平成26年12月25日に執り行われました。



### 森林整備サポート認定

企業等が実施・協賛した下刈り、除伐、間伐等の森づくり活動による二酸化炭素吸収量を、東京都が認定します。

企業・団体名	認定の対象となる施業	認定対象森林面積 (ヘクタール)	二酸化炭素吸収量 トン-CO <sub>2</sub>
ネットトヨタ多摩株式会社	下刈	1.82	221.13



### 什器による二酸化炭素固定量認証

多摩産材を用いた什器の二酸化炭素固定量を、東京都が図面認証します。

また、認証された什器を購入（二酸化炭素換算で1,000キログラム以上）した企業等を、東京都が貢献認証します。

企業・団体名	品名	多摩産材使用材積 (立方メートル)	二酸化炭素固定量 キログラム-CO <sub>2</sub>
合同会社 多摩の山守	たんくる(杉)	0.02221	12.7
	たんくる(桧)	0.01801	13.4

### 建築物による二酸化炭素固定量認証

多摩産材を用いた建築物の建築主には、建築物による二酸化炭素固定量を、東京都が認証します。

また、多摩産材を用いた建築物の施工業者には、東京の森づくりへの貢献を、東京都が認証します。

建築主・施工業者名	工事種別	多摩産材使用材積 (立方メートル)	二酸化炭素固定量 トン-CO <sub>2</sub>
建築主：社会福祉法人 わらしこの会 施工：有限会社 やまぶき建設	改修	5.81	4.02

# 森づくり支援倶楽部 27年度入会のご案内

森づくり支援倶楽部では、東京の森づくりを応援する会員について27年度の募集をしています。会員特典として、会報誌や多摩産材の木工品等を差し上げています。会費は、運動のPR活動や花粉の少ない森づくり募金などに活用されます。

お気軽にご入会いただける

<b>サポート会員</b> (個人：1名)	<b>入会金 1,000円</b> <b>年会費 なし</b>
--------------------------	------------------------------------

加入されると・・・

**木製会員証、協賛施設割引券、会報誌**が届きます。

より森づくりに協力したい&多摩の森林にご興味のある方

<b>正会員 (個人)</b>	<b>年会費 3,000円</b> (ご家族も登録できます※)
<b>賛助会員 (法人)</b>	<b>年会費 50,000円 (1法人)</b>

会員資格は、翌年の3月31日までとなります。

加入されると・・・

**多摩産材製品(初めての方は会員証)、協賛施設割引券(20枚綴)、温泉施設半額券、会報誌**が届きます。

また、倶楽部主催の**森づくりイベント**に**無料**でご参加できます！  
サポート会員は有料でご参加できます。

※ご家族の登録について：

登録の上限は6名です。登録人数分の会員証発行とイベント参加費は無料です。  
その他の特典は、1名分とさせていただきます。

継続正会員対象の特典品  
多摩産材「スマホスタンド」



イメージ

## 新規入会キャンペーン

### ◆ サポート会員(新規)

新規でご加入された方を対象に先着20名様まで  
**多摩産材  
マグネットバー**  
をプレゼント



イメージ

### ◆ 正会員(新規)

新規でご加入された方を対象に先着20名様まで  
**多摩産材キーハンガー**  
をプレゼント



イメージ

## 継続入会キャンペーン

### ◆ 正会員(昨年度、正会員だった方対象)

継続でご加入された方を対象に  
抽選で20名様  
**多摩産材ボールペン**  
をプレゼント



イメージ

※過去に当選された方は、抽選から外れます。予めご了承ください。

## 賛助会員のご紹介

～私たちは、「花粉の少ない森づくり運動」に賛同しています～

賛助会員を随時募集しています！(年会費50,000円)  
会費は、「花粉の少ない森づくり」に役立てられます！

東京の森づくりを応援します



不動産コンサルティングのNO.1企業を目指す!!

**環境ステーション**

TEL:03-3561-4755

東京都中央区銀座1-8-14

## 東京木材問屋協同組合

理事長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区新木場1-18-8 木材会館

URL <http://www.mokuzai-tonya.jp/>

TEL: (03) 5534-3111 FAX: (03) 5534-7711

## 立山産業株式会社

〈本社〉

〒197-0011 東京都福生市福生 973

TEL: 042-553-9111 FAX: 042-553-9152

URL: <http://www.tateyama-net.co.jp>

E-mail: [eco@tateyama-net.co.jp](mailto:eco@tateyama-net.co.jp)

## “考えます木材流通を前向きに” 東京材木商協同組合

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19番8号

URL <http://www33.ocn.ne.jp/~zaisho/>

TEL (03) 3862-7081

FAX (03) 3864-9123

「東京の木の紙」のお問い合わせは

**4030** 株式会社 **シオサワ**

〒104-0043 東京都中央区湊3-4-11 4030ビル(第二営業部)

TEL.03-3551-6201 FAX.03-5541-7725

URL <http://www.shiozawa.co.jp>

## 新東京木材商業協同組合

理事長 内田 鉄夫

〒171-0044 東京都豊島区千早1-20-13

URL: <http://www.zaimokuya.or.jp/>

TEL:03-3959-7811

FAX:03-3958-3592

## ～木を育てたい。だから木を使おう。～ 一般社団法人東京都木材団体連合会

会長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区新木場1-18-8

URL: <http://homepage3.nifty.com/tomokuren/>

TEL: (03) 5569-2211 FAX: (03) 5569-2233



多摩産材と暮らそう!

**パネ協**

日本住宅パネル工業協同組合

Japan Housing & Components Manufacturers Co-Operative

東日本支所

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-15-7

Tel: 03-3947-7611 Fax: 03-3947-7627

URL: <http://www.panekyo.or.jp>

公益財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階

TEL: 0428-20-8153 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

E-mail: [moriclub@tdfaff.com](mailto:moriclub@tdfaff.com)